

エイツーヘルスケア（株）の2023年4月時点のサステナビリティ活動実績

お問い合わせ
a2branding@a2healthcare.com

活動名	活動内容	対象	期間・実施日	活動結果	団体	
1	Rare Disease Dayへの協賛	患者数が少なかつたり、病気のメカニズムが複雑なため、治療薬・診断方法の臨床研究が進んでいない例がある希少・難治性疾患 そんな患者さんの生活の質の向上を目指し、認知度向上のきっかけとなることを期待したイベント	希少・難治性疾患の患者さん 関わる全ての皆さんのために	2022年～	RDDバッジの着用など、社内・社外にかけての啓蒙活動	RDD JAPAN https://rddjapan.info/
2	WORLD GIFTへ 文房具の寄付	不用品の再利用・物品支援活動 物品・寄付金は、物品支援や命を守る活動（特定非営利活動）を行うために使用	世界中で、喜んで使っている人々のために	2023年	リモートワークの推進により、東京本社の座席を固定席からABWに変更し、その際に出た未使用・使用済みの文房具の寄付及び社員とその家族から、段ボール9箱分の寄付及び会社として1箱あたり2,900円の寄付を実施	WORLD GIFT https://world--gift.com/index.html
3	伊藤忠野球教室への参加	障がいのある子供たちに野球の楽しさを伝える活動	障がいのある子供たちとご家族、ご兄弟	2023年2月	ヤクルトの現役選手、OBのご指導の下、伊藤忠グループの野球部等のボランティア社員が子供たちとペアを組み、キャッチボールやノック等を実施	
4	伊藤忠記念財団 電子図書普及事業への寄付	『青少年の健全育成』を目的として1974年に設立以来、『すべての子どもたちに読書の喜びを』	すべての子どもたちに	2023年	10万円を寄付	伊藤忠記念財団 https://www.itc-zaidan.or.jp/
5	東北大学クラウドファンディング 『現在・未来の在宅医療の課題を、 臨床情報のデジタル化で解決した』	これからの社会に最適な医療を提供するため、在宅医療のDX促進に関する研究を実施するため。	すべての人のために	2023年	10万円を寄付	READYFOR https://readyfor.jp/projects/zaitakuDX
6	肺がん啓発	肺がんにならない世界、肺がんが治る世界を実現するため、肺がん及び関連する用行の研究・患者ケアの進歩ならびに知識の普及を図り、広く社会と連携をとりつつ人類の健康と福祉の増進に寄与する活動	患者さんをはじめ広く人類の健康と福祉の増進に寄与するため	2022年～	肺がんのシンボルボール&ホワイトリボンバッジ（肺がん撲滅・禁煙増進）の着用など、社内・社外にかけての啓蒙活動	特定非営利活動法人 日本肺癌学会 https://www.haigan.gr.jp/
7	セカンドハーベストジャパンへ 防災備蓄品の寄付	「食品を受け取りたい人」と「支援したい人」をつないで、すべての人に、食べ物を。	食品を受け取りたい人のために	2022年	防災備蓄品入替の際に発生した38箱分（マジックライス1900食分）を寄付	セカンドハーベストジャパン https://2hj.org/
8	大阪オンコロジーセミナー 『夜間学校』	罹患者数が多いがん（肺がん、胃がん、乳がんなど）を取り上げ、各疾患のオピニオンリーダーを講師に迎え、講義と質疑応答で進める60分のセミナーの開催（毎月第2金曜日開催）	患者さんやご家族の『知りたい』を支援するため	2020年～	社内・社外に向けたイベントの告知など啓蒙活動	オンコロ https://oncolo.jp/event/oos2022
9	Remember Girl's Power への協賛	小児・AYA世代（15歳～39歳）のがん・薬剤開発のための臨床試験の啓発を目的として実施される日本最大級のチャリティーライブ	必用とするすべての人のために	2019年より毎年	無料ライブと無料オンライン配信によって、多くの方に小児がん・AYA世代のがん、臨床試験の啓発を目的とした活動 2023年も9月に実施	Remember Girl's Power!!2022 https://oncolo.jp/rgp2022/index.html
10	チャイケモ支援型自販機の利用	小児がんをはじめとした医療的ケアが必要な子ども・若年成人と家族のための施設（チャイルド・ケモ・ハウス）のへ支援になる1本購入ごとに2円寄付となる自動販売機の設置	医療的ケアが必要な子ども・若年成人と家族のために	2020年～	東京・大阪2事業所計6台分より寄付	チャイルド・ケモ・ハウス http://kemohouse.jp/
11	ペットボトルキャップ回収	ペットボトルのキャップ回収 ・キャップリサイクルによるCO2の削減と素材の再利用 ・ワクチン寄付※目安、キャップ800個でポリオ（小児麻痺）の子供が一人救えます ・障害者の支援※分別作業を通じて、自分たちが社会に参加しているという意識を持って自立していく事への支援	ワクチンを必要とする世界の子供たちのために 自立を目指す障がい者の皆さんのために	2020年～	これまでの総合計830.63kg 直近1年間の回収量：2,769個/6.44kg ・CO2の削減：約20.29kg ・ポリオワクチン：3.2人分 ・都内5か所の障がい者施設で作業を実施	キャップの貯金箱推進ネットワーク http://www.capnochokinbako.jp/cap/
12	使用済み切手の回収	使用済み切手を団体に送ることにより、収集家などが購入その購入費用によって世界の女性を取り巻く環境を改善する活動に役立てられる 普段ごみとして捨ててしまっているものでも、役に立つ何かがある	支援を必要とする世界中の女性のために	2020年～	継続的に回収中	JOICFP https://www.joicfp.or.jp/jpn/donate/
13	献血	病気やけがで輸血を必要としている患者さんの尊い命を救うための啓蒙活動	病気やけがで輸血を必要とする全ての患者さんのために	2020年～	コロナ禍では密を避けるために、各献血センターでの実施を推奨	日本赤十字社 http://www.jrc.or.jp/donation/group/